

2021年 第51週（12月20日～12月26日）の感染症発生動向調査情報

<今週の内容>

- 1 新型コロナウイルス感染症について
- 2 兵庫県 ワクチン・検査パッケージ等定着促進事業/感染拡大傾向時の一般検査事業・PCR検査/抗原定性検査の無料実施について
- 3 管内の発生状況
- 4 発生から見る注意点
～アルコール消毒の盲点？感染性胃腸炎にご注意を～

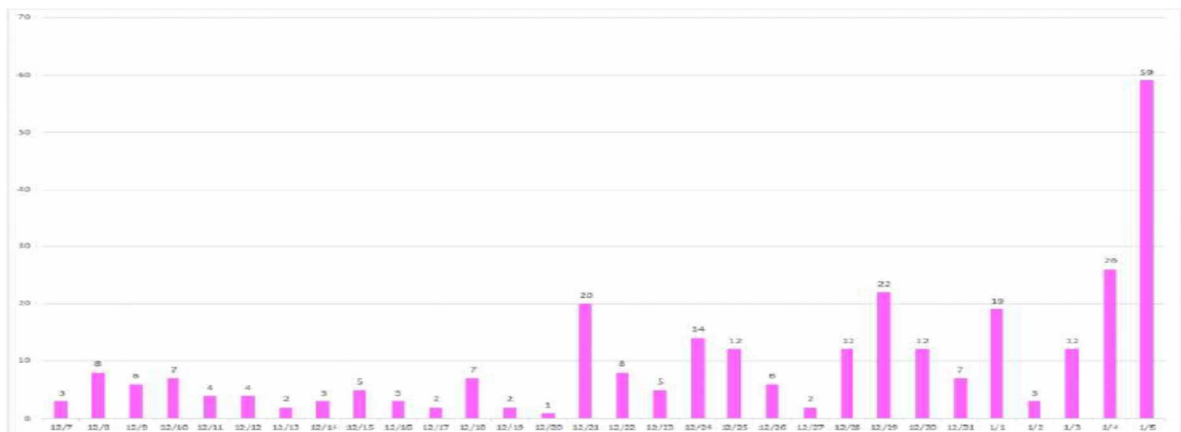
1 新型コロナウイルス感染症について

12月22日に国内で初めて「オミクロン株」の市中感染（市中で経路がたどれない感染）が確認されて以降、年末から年始にかけて全国で感染が拡大しています。兵庫県内の1月6日時点での感染者は106人で、前日1月5日の感染者59人を大きく上回っています。

▼R4.1月6日（NHKホームページより）



▼兵庫県における直近1ヶ月の陽性件数の推移（12/7～1/6）



●兵庫県内の新型コロナウイルスに感染した患者の発生状況

https://web.pref.hyogo.lg.jp/kk03/corona_hassejjyokyo.html

オミクロン株は、これまで報告されてきた変異ウイルスより感染力が強いとみられていますが、基本的な感染防止対策はこれまでと同じです。外出の際は混雑した場所や感染リスクの高い場所を避けることや、換気、マスクの着用、手洗い、3密の回避などの基本的な感染防止対策の徹底をお願いします。また発熱、倦怠感などの症状がある場合は、外出を控え、医療機関を受診し、検査を受けることもお願いします。

<皆様へのお願い>

- ① 体調異常があれば、登校・出勤を控えましょう。
- ② 感染対策を徹底している飲食店を利用しましょう。
- ③ 飲食時でも会話の際にはマスクをつけましょう。会食は短時間（2時間程度）にしましょう
- ④ ワクチン接種を積極的に受けましょう

～引き続き**マスクの着用、手洗い、人と人の距離の確保**など基本となる対策の徹底を～

●新型コロナウイルスの感染拡大を予防する「ひょうごスタイル」の推進

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/kk42/hyogo-style.html>

<新型コロナウイルス感染症に関する相談窓口及び発熱等受診・相談センター>

時間	機関	電話番号
平日 9:00～17:30	朝来健康福祉事務所	079-672-0555
平日・休日 24時間	新型コロナ健康相談コールセンター	078-362-9980

<新型コロナウイルス感染症に関する情報>

以下のホームページ等で、随時更新されていますのでご覧ください。

●厚生労働省 新型コロナウイルス感染症について

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html

●国立感染症研究所 新型コロナウイルスに関連する情報

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/from-idsc/2482-corona/9305-corona.html>

2 兵庫県 ワクチン・検査パッケージ等定着促進事業/感染拡大傾向時の一般検査事業・PCR検査/抗原定性検査の無料実施について

「ワクチン・検査パッケージ制度」とは、感染対策と日常生活の回復の両立に向けて、将来の緊急事態宣言やまん延防止等重点措置等の下においても、感染リスクを低減させることにより、飲食やイベント、人の移動等の各分野における行動制限の緩和を可能とするための制度です。健康理由等によるワクチン未接種者は、受検することで、検査結果通知書を受け取ることができます。

「感染拡大傾向時の一般検査」とは、感染拡大傾向時に、新型インフルエンザ等特別措置法に基づき、感染不安を感じる兵庫県民（無症状者）に対し、知事の判断により受検要請を行った際に、PCR検査等を無料で受けることができます。※現在要請期間中です。

●兵庫県 ワクチン・検査パッケージ等定着促進事業等について（詳細はこちらから）

https://www.knt.co.jp/ec/2022/pcr_kenmin/

<問合せ> 「兵庫県 PCR 検査等無料化事業事務局」 コールセンター

TEL：078-845-9011 メール：hyogo@muryokensa.jp

受付時間：9:00～17:00（土日・祝祭日を除く）

3 管内の発生状況

1) 定点把握感染症（指定された医療機関から報告を求める感染症）（報告のあった全疾患）

疾患名	定点当たり患者数			増減 (今週-先週)
	今週	先週	先々週	
感染性胃腸炎	4.00	6.50	9.50	-2.50
手足口病	1.50	3.50	4.00	-2.00

2) 管内の全数把握感染症（すべての医療機関から報告を求める感染症）
報告はありませんでした

4 発生から見る注意点

～アルコール消毒の盲点？感染性胃腸炎にご注意を～

管内の感染性胃腸炎の定点あたり患者数は、今週4.00人（先週6.50人）と減っており、集団発生は報告されていませんが、兵庫県内では今週4件（先週10件）の集団発生が報告されています。

新型コロナ対策でアルコール消毒が定着したことにより、手洗いがおろそかになっていることが指摘されています。感染性胃腸炎の病原体となるウイルス（ノロウイルスやロタウイルスなど）に対しては、アルコール消毒の効果は薄くなりますので、予防には、流水での手洗いが効果的。今一度、しっかりと手を洗うことを心がけてください。

高齢者等の施設内での嘔吐や下痢等の症状が見られた場合は、感染性胃腸炎を念頭に置き、対応をお願いします。症状消失後も1週間～1か月程度、便中にウイルスが排出されていますので、引き続き注意が必要です。

●感染性胃腸炎とは（兵庫県ホームページ）

https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf16/hw12_000000035.html

